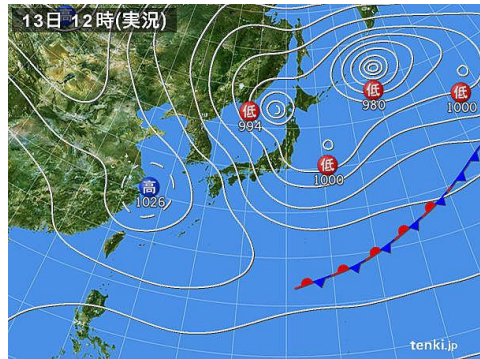


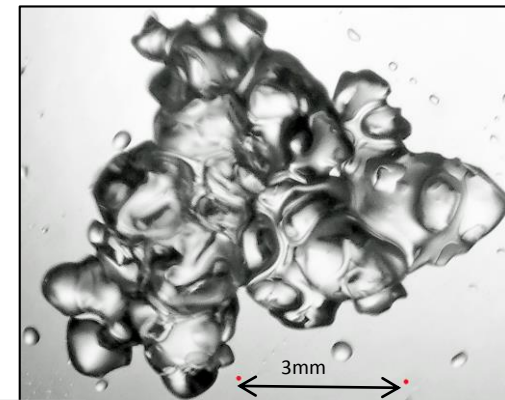
2019/3/13 石狩アメダス

20190313、14:30頃撮影

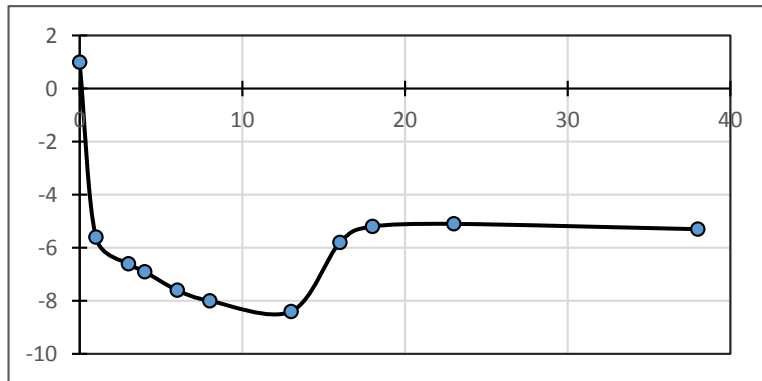


時刻	気温°C	降水mm	風向	風速m/s
12	1.9	0	東	3.7
13	2.3	0	東南東	1.9
14	0.8	0.5	南東	2.7
15	0.5	1.5	南東	3
16	1.7	0	南東	5.4

2019/3/13 14:30頃、降雪(雪片)、気温0.3°C
 地上気温がプラスの時の降雪結晶の撮影
 冷媒(氷+食塩)を用いた冷却箱内で撮影
 第40号(2019/3/9)に示した装置。試料の出し入れは右側のカーテンを開閉。終始-2°C以下であった(箱の中では融けなかった)。
 雪片採取から装置に入れるまでは2秒あまり。距離は1~1.5m。装置は物置扉の内側。



冷却箱の温度特性(カーテンを閉じた状態で)



冷媒: ざらめ雪:約800g 食塩:約200g(25%)
 十分に攪拌 -22°C 冷媒容器は蓋せず
 ファン開始から 1分後-5.6°C
 13分後 -8.°C ファン Off
 ファンoffから5分後に -5.2°C
 およそ 60分後にj中止 冷媒温度 -19°C
 氷は1/3くらい融けずに残る

冷却箱サイズ 幅:45cm、奥行:23cm、高さ20cm
 篤さ10mmのベニア。
 床以外は1cmの断熱材、前の右半分は厚手のカーテン
 カーテンを開けて試料の出し入れ。

積雪表面のざらめ雪

気温が高い時。低気圧前面の降雪結晶撮影。
 2019/3/13